



施設案内リーフレットが新しくなりました！

のげ青のリーフレットの改訂版ができあがりました！のげ青の活動・特徴の紹介や本館・別館のフロアマップ、宿泊利用の案内などが掲載されています。
のげ青本館窓口や別館2階フューチャーハブにて設置・配布しています。ぜひ手にとってご覧ください。



「春」のおすすめ絵本が入りました！

別館2F（以下フューチャーハブ）には、尾山台図書館と連携している「おすすめ絵本」コーナーがあります。ここでは、尾山台図書館の司書さんがおすすめる、乳児～幼児さん向けの季節ごとの絵本を紹介しており、現在は「春」がテーマの絵本を置いています。フューチャーハブの憩いの空間となっている畳スペースで、休憩をしながらふらっと読むこともできます。季節ごとに入れ替えていきますので、気軽にお立ち寄りください！



のげ青の春。

新年度を迎えて2ヶ月が経つげ青では、新しい出会いやつながりが生まれています。例えば今年度から社会人になった若者が、パソコンが苦手ということで、パソコンが得意な地域の方に教えてもらっています。毎月行われる子ども・若者たちが参加する月一会議には、新たに参加する若者も増えています。スイーツづくりやみんなで一つの絵を描く会、映画上映会など様々な企画が立ち上がっています。これから1年間、どんな出会いや活動が広がるかとても楽しみです！



のげ青掲示板

■地域懇談会のお知らせ

地域関係者の皆さまへ日ごろの感謝をお伝えし、相互の親睦を深める機会として、以下の日程で地域懇談会を開催致します。ぜひお越しください。

日時：平成30年7月7日（土）
9:30～11:30

場所：世田谷区立野毛青少年交流センター別館2階「フューチャーハブスペース」

■のげ青緑日の開催について

のげ青で活動する若者たちと地域の方々が協同で作るイベント『のげ青緑日』を今年も開催します。ぜひ足を運んでみてください！

日時：9月2日（日）11:00～15:00

■「地域サポーター」募集中！

のげ青では中高生・若者たちによる多種多様なプロジェクトが実施されており、若者の活動を知りたい方・応援したい方を「地域サポーター」として募集しています。詳しくはお電話か本館事務室窓口までお問い合わせください。
（※対象：世田谷区在住）

地域サポーターにご登録いただいた方には、本誌「のげ青通信」やのげ青で実施するイベント（のげ青緑日・のげ青フェスティバル等）のご案内をお送りしています。



〒158-0092 東京都 世田谷区 野毛 2-15-19
TEL 03-3702-4587 / FAX 03-6809-8739
Mail nogesei@npobunka.net / Twitter @nogesei_youth
Website https://www.facebook.com/nogesei0510

のげ青でのさまざまな活動はフェイスブックページにて公開しています！ぜひご覧ください！

のげ青 🔍 検索



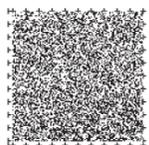
のげ青の人々。 Q&A

Q のげ青で呼ばれたい名前は？
A 『ティミ』

Q あなたの大切なもの、こだわっているものは？
A 「夢と希望」「お茶と漬物」「低音と倍音」

Q 一言メッセージをどうぞ。
A “未来につながる今”をつくらっている皆さんが何かに挑戦している姿を日々微笑ましくみえています。同じ時代、同じ社会を生きる一若者として、真面目なことも、くだらないことも全部ひっくるめて、皆さんと一緒に未来を耕しながら、感動とワクワクを量産していきたいです！

しみず たかゆき
清水 貴之さん
新・副センター長/ユースワーカー



のげ青通信

のげ青通信とは、世田谷区野毛にある若者たちの交流スペース「世田谷区立野毛青少年交流センター」の活動を中心に、野毛地域のいろいろな情報を発信する情報誌です。

NO.14

2018年6月発行



ミーティング

編集会議や意見交換会などのミーティングスペースとして利用できます。



多世代交流

親子での懇親会など多世代の親交を深める交流スペースとして利用できます。

宿泊利用のご案内

野毛青少年交流センターには、世田谷区内の子ども・若者たちや青少年育成団体の活動を促進するための宿泊機能（通称：のげ青宿泊ユースステイ）があります。ここでは主な利用用途として6つの事例をご紹介します。



文化活動

演劇やダンスなどの文化活動の練習スペースとして利用できます。



同好会・趣味のつどい

イラストや手芸・同人誌づくりなど多様な趣味の活動スペースとして利用できます。



研修

セミナーや研修など密な学習スペースとして利用できます。



イベント準備

イベント準備のための会議やものづくりなどワークスペースとして利用できます。

宿泊基本インフォメーション



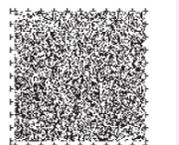
チェックイン 16:00
チェックアウト 翌10:00



最大 40人



利用料金
シーツ代 400円/1人あたり
ガス代 440円/1団体1泊
厨房のみ利用（お風呂利用なし）の場合 260円



宿泊利用イメージ

実際に宿泊利用する際の流れをご紹介します。

1日目

チェックイン
16:00～



スタッフから施設の利用方法をご案内します。

料理・夕食
17:00～



大人数での調理も可能な厨房があります。

就寝
23:00～



2日目

起床
7:00～

入浴
20:00～



晴れていれば3階から富士山が見えるかも!?

調理・朝食
7:30～



掃除・片付け
9:00～

チェックアウト
10:00～



交流プログラム
～12:30※



※10時以降の施設利用は別途予約が必要となります。

宿泊利用の手続き



上記の必要書類は全て区のホームページよりダウンロードしてご利用いただけます。
<http://www.city.setagaya.lg.jp/kurashi/103/131/504/d00143539.html>

ふらっとカレッジ報告

のげ青では、未来をつくる若者が、つながり、学び、考え、発信する拠点「フューチャーハブ」を会場に、一般の方々にもご参加いただける講座「ふらっとカレッジ」を開催しています。今回は世田谷区在住のパーマカルチャー実践コーディネーター 中野香織さんを講師にお招きし、以下のワークショップを開催しました。



中野 香織さん
パーマカルチャー
実践コーディネーター

Vol.11 / 1.24.fri

コンポストステーション誕生!

堆肥づくりで自然の循環をつなぐ

1月末、廃材を使ってコンポストステーションを制作しました。葉っぱや野菜くずなどをこの箱に貯蓄し、土や落ち葉と混ぜ堆肥にすることで新しい命を育む栄養にしていきます。木材が腐らないようにお酢にスチールウールを溶かした液を塗りました。「普段なかなか出来ない体験で楽しかった!」というメンバーたちの力作です。



Vol.12 / 2.16.fri

みんなでみそづくり!

発酵のチカラ

発酵のチカラ2月のまだ寒い中、幼児～大人まで老若男女が集まり、煮豆をつぶし、こうじ・塩と混ぜあわせ、みそ団子をつくり、つぼに入れていきました。仕上げは、地域サポーターさんからいただいた葉蘭はらんで封をしました。「手がつつやになった」「色んな人と会話をしながらのみそ作りが楽しかった」「みそ玉に愛おしさが芽生えた」「みそづくりは体力が必要」等の感想と共にみそ仕込みができました。



Vol.14 / 3.16.fri

水はつながる

資源としての水に考えを巡らす

暮らしの中で自分たちが使っている水の量はどれくらいだろうか?日本や外国で起きている水資源を巡る問題、その解決策は?雨水利用システムって何?そんな話をワークショップを通して学びました。「人が生きる上で必要なものにもかかわらずよく考えたことがなかった」「自分の水」から、「みんなの水」として考えるようになった」などの感想が出ていました。



NOGESEI TOPICS 2

新センター長より

今年度4月より、センター長に着任しました織田鉄也と申します。皆様どうぞよろしくお願いいたします。

着任してきて最初に立ち会ったのは、「久しぶり!」とのげ青に顔を出しに来る子ども・若者たちの姿でした。今年度で5年目を迎えたのげ青では、年度替わりとともに利用する方たちが、進級や進学、就職をしていき、その報告に足を運んでくれるのが風物詩の一つとして定着しつつあるようです。皆一様に絵が出やってくるその様に、のげ青に対する確かな信頼感や安心感と、4年間の重みのようなものを感じることができました。

のげ青が子どもにも、若者にも、地域の様々な大人にも、誰にとっても拠り所であり続けることができるように、センター長として前任からのバトンを繋いでいければと思うとともに、私も早くそういう想いを抱ける一員となれば良いなと思いながら、日々この仕事に携わらせてもらっております。

おだ てつや
センター長 織田 鉄也

